

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	木の二酸化炭素吸収を調べよう ～樹木の大切さを学ぼう～			
月日・時間	2018年6月2日(土) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・1階会議室・隣接公園			
部会・講師名	会員活動 荒谷輝正	参加者数	17名	講師数 8名
写真				
	二酸化炭素の増加を解説		木の葉が二酸化炭素を吸収する実験	
				
	石灰水で白濁する実験		木の太さをメジャーにて測定	
成果解説	<p>この教室は、地球温暖化の抑制について、樹木が二酸化炭素を吸収する様子について体験的に学び、温暖化抑制と樹木の役割を科学的に考察する意欲を高めるのが目的。木が二酸化炭素を吸収（光合成）する実験、どの木がどのくらい吸収してくれるかを計算で確認しました。</p> <p>始めに、地球温暖化と二酸化炭素（温室効果ガス）について説明の後、木の葉が光合成で二酸化炭素を吸収する実験を行った。次に、木の幹の周囲を測定し、木の太さから木が吸収した二酸化炭素量を計算し、どの樹木が二酸化炭素を多く吸収するかを考察した。その後、テレビの1時間当たり消費電力量による二酸化炭素発生量と樹木の二酸化炭素の吸収量を比較した。</p> <p>子どもたちは実験、測定、計算などの好奇心をもって体験しました。3年生には円周率を使って木の断面積を計算することが難しかったようです。しかし、多くの子どもは計算を楽しんでくれました。</p>			